

Mini Work for Understanding the Teaching Portfolio



NIAD-UE Kayoko Kurita

目的

- ティーチング・ポートフォリオ作成の体験
- 教育理念を整理する

方法

- ボトムアップ法：日頃の具体的な取り組みから理念を明確にする

1. 日頃の(教育)活動について

日頃、教育者として

- 工夫していること
- 心がけて行っていること
- 大切だと考えて実践していること

をたくさん挙げ、付箋 1枚に一つ書いてください。

例

- 小テストを毎回している
- 新聞記事のデータ等身近な例を分析対象としてとりあげる
- 配布資料は授業のためのウェブサイトからダウンロードできるようにしている
- グループワークを課している
- 学生と飲み会を頻繁に行っている
- 授業開始・終了時間を厳守している
- 授業の冒頭に前回の復習を行う
- 学業に限らず学生の相談にのっている
- 最新の研究動向を積極的に紹介している等

付箋のグループ分け

- 「なぜこのようなことをしているのか」
- 「どうしてこれが自分にとって大切なのか」
- 「どうして学生にとって大切なのか」
- 「学生にどう成長してほしいのか」

などの観点から、同じような考えからとられている方法／実践をグループにわけてみましょう

MiniWork

付箋をこの中にグループ分けしてはってください

一番大きい、あるいは、一番自分にとって重要だと思うグループを左に

(A)

(B)

右隅に自分の専門領域をメモしてください。

MiniWork

グループは
2つ以上見つけて下さい

グループは囲っておきましょう

(B)

グループにならないものがあったてもかまいません

MiniWork

最左のグループの行動の「理由」をここに書きましょう

統計学が遠い存在でなく身近なものであることを知ってもらおう。

最左のグループの行動の「理由」をここに書きましょう

統計学が遠い存在でなく身近なものであることを知ってもらおう。

(B)

統計学

お隣の人とシートを
交換してください

MiniWork

統計学が遠い存在でなく身近なものであることを知ってもらおう。

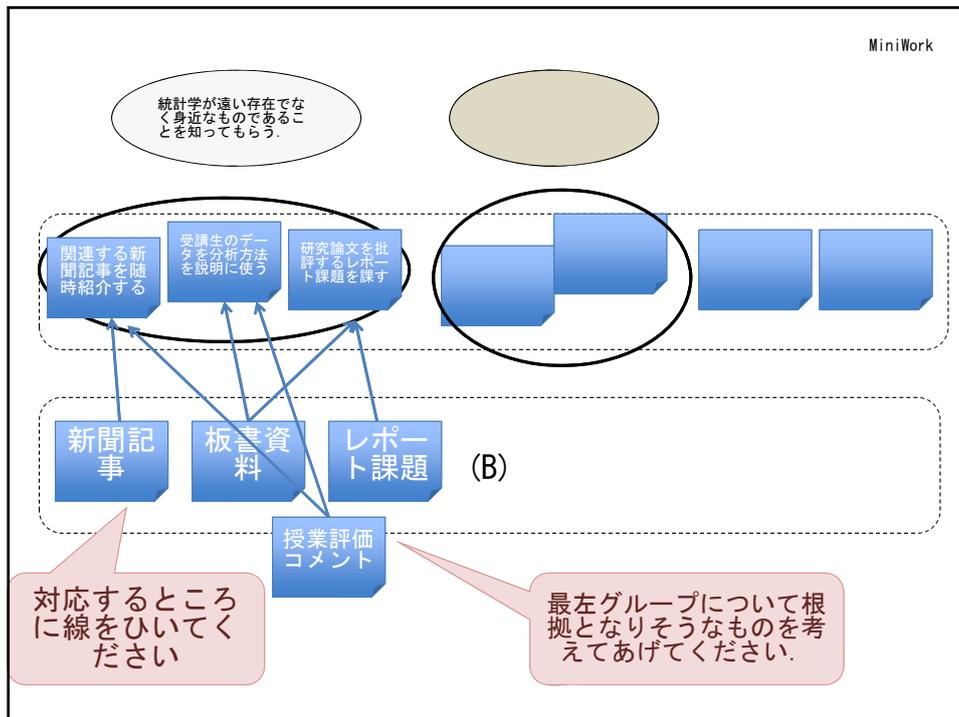
この理念を考えたて記入してあげてください。

関連する新聞記事を随時紹介する

受講生のデータを分析方法を説明に使う

研究論文を批判的に読めるように課題を課す

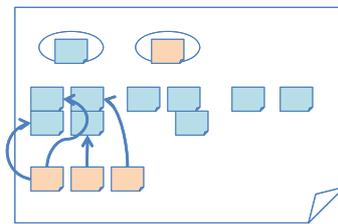
(B)



例

- 授業評価の対応項目／コメント
- 配布資料の現物
- ウェブサイトのスクリーンショット
- グループワーク課題資料
- 講義ノート
- 学生からのお礼の手紙／メール
- パワーポイント資料
- シラバス
- 学生から提出されたレポート
- 授業の様子の写真
- 試験問題

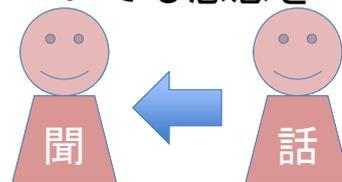
お隣に返却してください



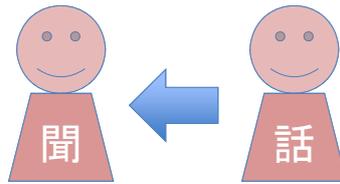
ご自身の教育理念および理念を具現化している方法とともに、相手に話しましょう。

聞き手は、まず聞くことに徹してください。
コメントをする場合はポジティブにお願いします。

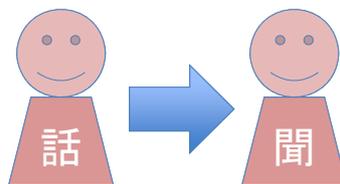
話者は時間があれば、相手のつけてくれた
第二の理念とエビデンスについても感想を
述べて下さい。



むかって右の先生、
お願いします



むかって左の先生、
お願いします



終了です
いかがでしたか？

